

鳴子総合支所庁舎等複合施設完成

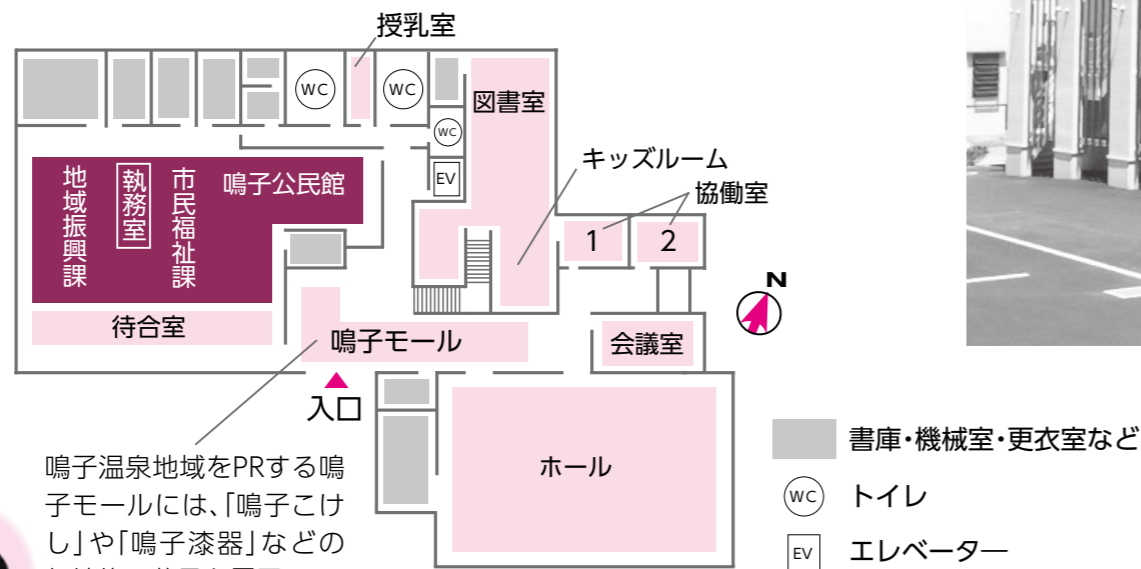
10月11日(月)供用開始



①格子から柔らかな日差しが差し込む鳴子モール②地域振興課・市民福祉課が一目でわかる執務室の窓口カウンター③木のぬくもりがあふれるホール

平面図

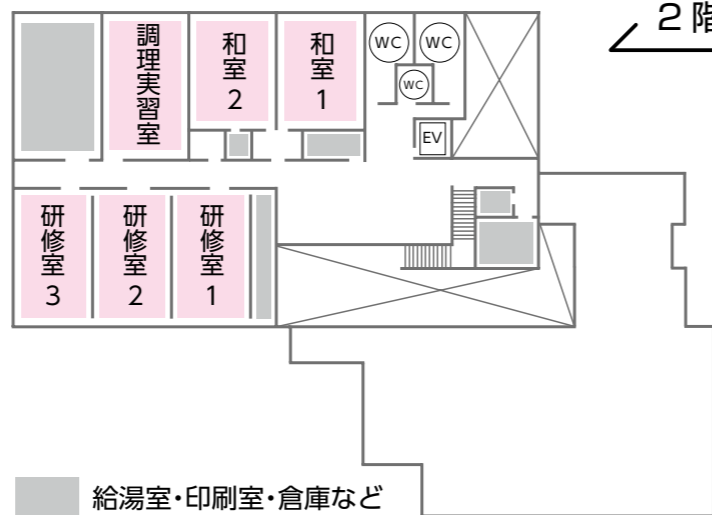
1階



鳴子温泉地域をPRする鳴子モールには、「鳴子こけし」や「鳴子漆器」などの伝統的工芸品を展示



2階



開庁式・窓口業務開始

日時 10月11日(月)
8時30分～(開庁式は8時予定)
☎ 鳴子総合支所地域振興課 ☎82-2191
鳴子公民館 ☎82-2101



総合支所と鳴子公民館を集約
新庁舎は、総合支所と公民館を合築し、これまで分散していた地域振興課、市民福祉課、鳴子公民館を1カ所に集約することで、さまざまな世代的利便性の向上を図ると共に、防災や市民交流の拠点としての機能を担います。
鳴子温泉地域の魅力発信
新庁舎内の鳴子モールに

鳴子総合支所庁舎等複合施設が8月に完成し、10月11日に供用を開始します。
既存の鳴子総合支所は、昭和29年に旧鳴子町役場庁舎として建設されました。増改築を経て、建築から65年が経過し、老朽化が著しいことから、鳴子温泉地域の東鳴子地区に移転・新築しました。
新庁舎は、延床面積約1,845平方メートル、木造2階建ての建物で、木造建築物における先導的技術である「CLT(※)パネル工法」を採用しています。
内装材にも大崎市産材をふんだんに使用し、鳴子温泉地域にふさわしい、優しい木の香りと温かみあふれる空間を感じることが出来る施設となりました。

施設概要

所在地 大崎市鳴子温泉字鷲ノ巣86番地1
構造 木造(CLTパネル工法)
階数 2階建て
敷地面積 約4,930平方メートル
延床面積 約1,845平方メートル
駐車場 25台(うち、おもいやり駐車場2台)

は、鳴子温泉地域をPRするため、「鳴子こけし」や「鳴子漆器」といった伝統的工芸品の展示コーナーを設け、鳴子温泉を訪れる観光客の皆さんに「鳴子温泉地域の魅力」を広く発信していきます。
待ち望まれた新庁舎が安心・安全な地域の形成を支える拠点として、皆さんに愛される新たなランドマークとなるよう、活用していきます。
※「CLT」とは、ひき板を並べた後、繊維方向が直角に交わるように積層接着した木質系材料を言い、耐震性、耐火性に優れているなどの特徴があります。